

# 議会図書館人口統計グループ用語

Library of Congress Demographic Group

Terms (LCDGT)

2022 年版

*prepared by* TORIUMI Keiji

**toccatamarc.com**

2022

株式会社トッカータ設立 20 周年記念出版, Part 3

議会図書館人口統計グループ用語

Library of Congress Demographic Group Terms (LCDGT)

株式会社 トッカータ・新宿 (東京)・2022

©2022 Keiji Toriumi

# 目次

序文 .....	1
議会図書館人口統計グループ用語.....	1
人口統計グループ用語の歴史 .....	1
議会図書館人口統計グループ・カテゴリ名およびコード.....	2
広義語および狭義語の参照 .....	2
関連語 (RT) 参照 .....	3
Used For (UF) 参照.....	3
スコープ・ノート .....	3
LCDGT マニュアル・シート.....	4
L 400 - 倫理的側面と人口統計グループ用語.....	6
L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性.....	7
L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性.....	8
L 490 - 用語の割り当て: 個人の实体属性.....	10
L 500 - 年齢カテゴリ.....	12
L 505 - 教育段階カテゴリ.....	13
L 510 - 民族/文化カテゴリ.....	14
L 515 - 言語カテゴリ.....	15
L 520 - 医学, 心理, 障害カテゴリ.....	17
L 525 - 国/地域カテゴリ.....	17
L 530 - 職業/活動分野カテゴリ.....	19
L 535 - 宗教カテゴリ.....	20
L 540 - 社会性カテゴリ.....	20
L 550 - 書誌および典拠レコードにおける利用対象の MARC コーディング.....	21
L 555 - 書誌および典拠レコードにおける創作者の MARC コーディング.....	22
L 560 - 個人名典拠レコードにおける实体属性の MARC コーディング.....	24
用語集の構成.....	26
“本体データ” の内容 .....	27



## 序文

本書は LC (Library of Congress = 米国議会図書館) が RDA (Resource Description & Access = 資源の記述とアクセス) の下での使用を前提に開発し、2015 年から運用している "LCDGT (Library of Congress Demographic Group Terms = 議会図書館人口統計グループ用語<sup>1</sup>)" の説明 (この序文) と、オリジナルの LCDGT に日本語訳を追加した一覧表で構成されている。

### 議会図書館人口統計グループ用語

議会図書館人口統計グループ用語 (Library of Congress Demographic Group Terms (LCDGT)) は、固有の統制語彙である。人口統計グループは、一般的な人口のサブセットとして定義でき、グループの年齢、職業、国籍、民族的背景、病状などを表す。個人は複数の人口統計グループに属している可能性がある。例えば、図書館員 (職業); 博士課程 (教育段階) でもあるコンピューター エンジニア (職業)。LCDGT は他の統制語彙や記述目録規則と組み合わせて使用できる独立した統制語彙である。

LCDGT に含まれる用語は、文献的根拠、利用者や組織的要請に基づいている (すなわち、これらが新たに作成する目録データに必要で、目録対象資源での用法、および参考資料に記載されている情報によって起案される)。LCDGT は書誌レコードで創作者、寄稿者を、また資源の利用対象者の特性を記述するために使用される。用語は個人名や著作を記述する典拠レコードでも使用され、その個人が属する統計グループのカテゴリーを記述する。

### 人口統計グループ用語の歴史

2013 年、議会図書館は、人口統計グループに固有の統制語彙を開発する可能性の調査を開始した。語彙の用語は、2 つのタイプの実体の特性を説明するために使用される。資源の利用対象者と、資源の創作者および寄与者である。最初の用語は 2015 年に承認され、2021 年 3 月の時点で 1,177 の用語が含まれている。

"Library of Congress Demographic Group Terms" の最新版 (PDF ファイル) は下記の URL で閲覧できる。

<https://www.loc.gov/aba/publications/FreeLCDGT/DEMOGRAPHIC.pdf>

---

<sup>1</sup> 本書の編集時点で、この用語集のタイトルに定訳はない。本書では総務省統計局の「Demographic Yearbook (人口統計年鑑)」などを参照しながら、最も一般的と思われる訳題を採用した。

## 議会図書館人口統計グループ・カテゴリー名およびコード

人口統計グループ・カテゴリー・コードは小文字のアルファベット3文字のコードで、最初の1文字は人口統計グループ名の頭文字、続く2文字はグループ名から採られている。

カテゴリー名	コード
Age = 年齢	age
Educational level = 教育段階	edu
Ethnic/Cultural = 民族/文化	eth
Language = 言語	lng
Medical, psychological, and disability = 医学, 心理, 障害	mpd
National/Regional = 国/地域	nat
Occupation/Field of Activity = 職業/活動分野	occ
Religion = 宗教	rel
Social = 社会性	soc

## 広義語および狭義語の参照

階層関係は、広義語 (BT) と狭義語 (NT) で表示される。1つのグループが本質的に別のグループの下位である場合にのみ、広義語 (BT) の用語が割り当てられる。例えば、歯科医 (Dentists) は定義上医療関係者 (Medical personnel) で、どちらも職業であるため、これらの間には BT/NT 関係が存在する。(例)

Dentists = 歯科医

BT Medical personnel = 医療関係者

Medical personnel = 医療関係者

NT Dentists = 歯科医

Politicians (政客) は必ずしも Statesmen (為政者) ではなく、Statesmen は必ずしも Politicians ではないので、これらの用語間に階層関係はない (日本ではどちらも“政治家”と訳されることが多く、しばしば混同される)。

BT のない用語は、それを割り当てることができる唯一のカテゴリーである。

## 関連語 (RT) 参照

関連語 (RT) は連想関係を示す。これらの用語はしばしば互換的に使用されるか、意味内容が部分的に重なるが、関係は階層的ではない。(例)

Ichthyologists = 魚類学者  
RT Fisheries scientists = 水産科学者

Fisheries scientists = 水産科学者  
RT Ichthyologists = 魚類学者

## Used For (UF) 参照

時に "see (を見よ)" 参照と呼ばれる Used For (UF) 参照は同義語の関係を表示する。これらはユーザーを優先しない用語から正規(典拠形)の用語に導く。正規の用語のもとで "UF" 項目となっているが、優先しない用語を検索すると、"use" 参照として記載されている。

UF 参照は同義語から参照する場合もあれば、正規の用語の異形を提示する場合もある。後者の最も一般的なものは、倒置形参照で、重要な単語を前面に押し出す。UF は過去に使用していた正規の用語から参照することもある。ある概念に個別の用語を設定することが非現実的であると判断された場合、厳密に同義ではない用語から UF を作成することがある。この場合は UF は一般的にわずかに狭い意味を持ち、正規の用語への「上向き」UF と呼ばれる。UF には括弧で括られた限定語を含むことがある。

## スコープ・ノート

スコープ・ノートは、カタログガーが用語の割り当て方法の一貫性を維持し、ユーザーがその用語が目的の資料をカバーしているかどうかを判断するのに役立つ単一段落文の定義である。スコープ・ノートは、一般的にほとんどのユーザーに用語が馴染みのない場合、または参考資料での用語の意味が一致しないために、LCDGT の文脈上で用語を定義する必要がある場合に用いられる。(例)

Chinese students = 中国語学生  
SN: 中国語および/または中国文学の学生

Hispanic Americans = ヒスパニック系アメリカ人

SN: ラテン・アメリカ出身の合衆国市民

Infants = 幼児

SN: 誕生から 2 歳までの児童

Toddlers = 小児

SN: およそ 1 歳から 3 歳の児童

対比的スコープ・ノートは、2つ以上の正規の用語が密接に関連しているか、意味が重複している場合、または混乱する可能性がある場合に提供される。(例)

Administrative assistants = 管理職補佐

SN: 管理的職務を実行するために雇用された人々。上司の通信と日常業務を管理する人々は Secretaries を見よ。

Secretaries = 秘書

SN: 上司の通信と日常業務を管理する人々。管理的職務を実行するために雇用された人々は Administrative assistants を見よ。

## LCDGT マニュアル・シート

オリジナルのマニュアル (PDF ファイル) の最新版は下記の URL で閲覧可能である。  
<https://www.loc.gov/aba/publications/FreeLCDGT/freelcdgt.html>

マニュアル全体の構成は下記の表のようになっている。

### Library of Congress Demographic Group Terms Manual

#### Introduction and Ethics

Introduction

L 400 Ethics and Demographic Group Terms\*

#### Understanding the structure of the LCDGT vocabulary

L 405 Categories of Terms

L 410 Broader and Narrower Term References

L 415 Related Term References

L 420 "Used for" References



## Library of Congress Demographic Group Terms Manual

L 425 History Notes

L 430 Scope Notes

### **Making a proposal to add or change a term**

L 435 When to Propose a New Demographic Term

L 440 Authority Research and Citations for LCDGT Proposals

L 445 Form of Authorized Term

L 450 Parenthetical Qualifiers

L 455 Submitting New LCDGT Proposals

L 460 Changing References in Demographic Group Authority Records

L 465 Changing a Term or Deleting a Demographic Group Authority Record

### **Managing LCDGT**

L 470 Evaluation of LCDGT Proposals

L 475 Maintenance of LCDGT

### **Using a term in cataloging**

L 480 Assignment of Terms: Audience Characteristics\*

L 485 Assignment of Terms: Creator Characteristics\*

L 490 Assignment of Terms: Entity Attributes in Name Authority Records\*

L 495 Order of Demographic Group Terms

### **Understanding the LCDGT categories**

L 500 Age Category\*

L 505 Educational Level Category\*

L 510 Ethnic/Cultural Category\*

L 515 Language Category\*

L 520 Medical, Psychological, and Disability Category\*

L 525 National/Regional Category\*

L 530 Occupation/Field of Activity Category\*

L 535 Religion Category\*

L 540 Social Category\*

### **Understanding LCDGT records in MARC**

L 545 MARC Authority Records for LC Demographic Group Terms

L 550 MARC Coding for Audience in Bibliographic and Work Authority Records\*

L 555 MARC Coding for Creators in Bibliographic and Work Authority Records\*

L 560 MARC Coding for Entity Attributes in Personal Name Authority Records\*

### **Appendices**

A Abbreviations

B Capitalization

C Diacritics and Special Character

Library of Congress Demographic Group Terms Manual

D	Punctuation
E	History of LCDGT
F	Extended Examples

\* 本書で扱ったシート

本書では主として“用語を使用する”観点からマニュアル・シートを選び、個々のシートでも用語の使用に関する部分のみを抜粋してある。

## L 400 - 倫理的側面と人口統計グループ用語

1. **一般原則.** 個人が自己識別し明示的に開示している 1 以上の人口統計用語を割り当てる。自己識別は不可欠である。写真または性別の称号や代名詞による、その個人と関連付けられる可能性のあるグループに推測してはならない。自己識別の典型的な情報源:

- 目録対象資源で公開されている経歴情報
- 出版社から提供された経歴情報
- 創作者の個人ウェブサイトまたはソーシャル・メディアのプロファイル
- 著者との直接連絡
- 物故者の場合、その著作だけでなく伝記、死亡記事、本人に関する記事等を用いる

2. **性別用語.** 性別用語を割り当てる場合は、次のガイドラインに従う:

- その個人が使用する用語、または資源で用いられている性別の代名詞および/または屈折名詞に従い、用語 Males または Females を割り当てる
- 写真や名前に基づいて性同一性を仮定してはならない
- 出生時に割り当てられた名前や性別を掘り下げてはならない
- トランスジェンダー/性転換者の場合、その個人が使用する用語に従って、用語 Transgender people または Transsexuals を割り当てる
- 中年の著名人が男性と女性間を公的に移行し、両方の性別を記録する証明書を所持している場合、用語 Males と Females およびその他の適切な用語を割り当てる
- 資源での情報に基づいて性別の用語を記録する。例えば、個人がシスジェンダーの男性を主張する場合、用語 Cisgender persons と Males を割り当てる。個人が "若い頃少年..." または男性の代名詞を使用していれば、Males と記録する。ただし、彼がシスジェンダーまたはトランスジェンダーと仮定してはならない。
- その個人が性別移行の日付を明示した場合のみ、性別に関連付けられた日付を記録する
- 用語を割り当てる前に次の考慮事項を検討する:

- この情報が漏洩または違反を通じてプライバシーの権利が侵され、その個人に害を及ぼす可能性
- 個人がこの情報を公に共有することに同意していることの表明
- その情報が検索プロセスで図書館ユーザーに役立つかどうか

## L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性

1. **一般原則.** 利用対象者を説明する 1 以上の人口統計グループ用語を割り当てる。利用対象者は(a)明示的または(b)推測的である可能性がある。

(a) 対象者が明示されている場合: タイトル, 序文等によって, 目録対象資源の利用対象者が特定できる場合は, その情報に基づいて 1 以上の用語を割り当てる。

(b) 対象者が暗示されている場合: 目録対象資源の主題や形式などを含む, 表面的なレビューからすぐに推定される利用対象者に対する 1 以上の用語を割り当てる。読者の視点による比較的狭い推定対象者は, 状況によって, さまざまな読者に役立つ可能性があるので, このような用語は慎重に割り当てる。疑わしい場合, 推測のみの利用対象者の用語を含めない。

(c) 児童用資源であることの暗示: 特に年齢に応じた方法で社会問題について論議している場合など, フィクションとノンフィクションの児童用資源の両方に推測される利用対象者を自由に割り当てる。

2. **用語の数.** 資源の発見に役立つ人口統計グループ用語を割り当てる。1 つの資源に割り当てる人口統計グループ用語の数に制限はない。

3. **版.** 1 つの資源のすべての版に, 利用対象者を説明する同じ人口統計グループ用語を割り当てる。

例外: 1 つの版の内容, 形式などが大幅に変更された場合, 利用対象者は他の版とは異なるので, 他の版に割り当てられた用語に関係なく, 目録対象の版の対象者に必要な用語を割り当てる。

4. **特定性.** 特定性は割り当てる用語の特性ではない。たとえば, 広義の用語のようにみえる弁護士は, 特別なタイプの弁護士 (例: 税務弁護士) に限定しない, 一般的な弁護士向けの資源に割り当てられる場合には特定のである。

LCDGT の構造を使用して、資源の利用対象者とその特定のグループを表現するグループ用語間の可能な限り近い一致を見つける。

**5. 複数要素の人口統計グループ.** 資源の利用対象者に複数の個別の要素が含まれている場合、資源の発見に役立つ要素ごとに個別の用語を割り当てる。(例)

利用対象者は民主党のヒスパニック系アメリカ人のメンバー：用語 Hispanic Americans および Democratic Party members (United States) を割り当てる

**6. 重複する用語.** 典拠レコードのカテゴリー・コードが示すような、異なるカテゴリーで意味が重複する用語がある場合、追加の用語の割り当てが資源の発見に役立つと見なされる場合には、意味が重複する用語を割り当てることのできる。(例)

利用対象者は高校生。教育段階カテゴリーの High school students を割り当てる。年齢カテゴリーの Teenagers も質的に同じ人口統計をカバーしているために割り当てられる場合もある。

## L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性

人口統計用語は、資源の創作者の特性を説明し、書誌レコードおよび著作に対する典拠レコードに割り当てられる。

**1. 一般原則.** 創作者が 1 以上の人口統計グループのメンバーとして自己識別している場合は、その創作者を説明する 1 つ以上の人口統計用語を割り当てる。出版物中の自己識別の典型的な情報源は次のとおり:

- "創作者について"
- 本タイトルまたはその他のタイトル情報
- 責任表示
- 序文または前書き (ほとんどの場合、編集された作品や編集物)
- 表紙の情報
- CIP データシート

写真や肖像画、または創作者の名前に基づいて年齢、民族、性別などに関する用語を割り当てることは誤解を招く可能性があるために避ける。Ms., Mr., または Dottoressa (女性の大学卒業生のイタリア語の称号) は割り当てに役立つ場合がある性別を表す用語であるが、彼、彼女および他の言語での同等の代名詞と同様に注意して使用する必要がある。

2. **用語の数.** 資源の発見に役立つ人口統計グループ用語を割り当てる。1つの資源に割り当てる人口統計グループ用語の数に制限はない。

3. **版.** 同じ資源の以前または以後の版で割り当てられた創作者の特徴を説明する人口統計用語は、新たな目録レコードでも注意した上で再利用できる。創作者は生涯にわたり異なる人口統計グループと自己識別する可能性がある。目録対象資源から得られる情報は、常に他の版の情報よりも優先させる。

4. **複数の資源に著作責任を持つ単一の創作者.** 他の資源に割り当てられた人口統計用語は、新たな目録レコードでも注意した上で再利用できる。創作者は生涯にわたり異なる人口統計グループと自己識別する可能性がある。目録対象資源から得られる情報は、常に他の資源の情報よりも優先させる。

#### 5. **複数の創作者.**

(a) 単一資源の複数創作者。用語割り当ての冗長性を回避した上で各作成者を個別に反映する用語を割り当てる。(例)

3人の著者による教科書。全員が学術図書館員であると自己認識している。2人は男性として、1人は女性としても自己識別している。用語 Academic librarians, Men および Women を割り当てる。Men および Academic librarians を複数回割り当ててはならない。

(b) 合集の複数創作者。創作者全体を総合的に説明する用語を割り当てる。(例)

家族弁護士、政府弁護士、国選弁護人、および訴訟弁護士による随筆集。用語 Lawyers を割り当てる。

任意事項：各創作者を個別に説明する用語を割り当てる。(例)

家族弁護士、政府弁護士、国選弁護人、および訴訟弁護士による随筆集。用語 Family lawyers, Government attorneys, Public defenders, Legal-aid lawyers を割り当てる。

6. **特定性.** 創作者が自己認識している特定の人口統計グループに対応する用語を割り当てる。特定性は割り当てる用語の特性ではない。たとえば、広義の用語のように見える弁護士は、本人が弁護士と自己認識している創作者による資源に割り当てられる場合は特定の

ある。

LCDGT の構造を使用して、創作者が自己認識する人口統計グループと、LCDGT でそのグループを表すために存在する用語間の可能な限り近い一致を見つける。

正確な用語が確立されていない場合は、対象となるグループよりも広い、または一般的な用語を割り当てる。

**7. 複数要素の人口統計グループ.** 創作者が自己認識している人口統計グループに、いくつかの個別的要素が含まれている場合、発見の目的に有用なら要素ごとに個別の用語を割り当てる。(例)

レズビアンの子供エイジャーとして自己認識している作家。用語 Lesbians と Teenagers を割り当てる。

**8. 重複する用語.** 典拠レコードのカテゴリー・コードが示すような、異なるカテゴリーで意味が重複する用語がある場合、追加の用語の割り当てが資源の発見に役立つと見なされる場合には、意味が重複する用語を割り当てることができる。(例)

アフリカ系アメリカ人の男性として自己認識している作家。民族/文化カテゴリーから African Americans を割り当て、国/地域カテゴリーから Americans を割り当て、さらに年齢カテゴリーから Men を割り当てる。

## L 490 - 用語の割り当て: 個人の实体属性

個人が自己認識するグループを説明する人口統計用語を実体の属性として個人の典拠レコードに割り当てる。

**1. 一般原則.** 個人が自己識別し明示的に開示している 1 以上の人口統計用語を割り当てる。自己識別は不可欠である。写真または性別の称号や代名詞による、その個人と関連付けられる可能性のあるグループに推測してはならない。自己識別の典型的な情報源:

- 目録対象資源で公開されている経歴情報
- 出版社から提供された経歴情報
- 創作者の個人ウェブサイトまたはソーシャル・メディアのプロファイル
- 著者との直接連絡

- 物故者の場合、その著作だけでなく伝記、死亡記事、本人に関する記事等を用いる

## 2. 性別用語. 性別用語を割り当てる場合は、次のガイドラインに従う:

- その個人が使用する用語、または資源で用いられている性別の代名詞および/または屈折名詞に従い、用語 Males または Females を割り当てる
- 写真や名前に基づいて性同一性を仮定してはならない
- 出生時に割り当てられた名前や性別を掘り下げてはならない
- トランスジェンダー/性転換者の場合、その個人が使用する用語に従って、用語 Transgender people または Transsexuals を割り当てる
- 中年の著名人が男性と女性間を公的に移行し、両方の性別を記録する証明書を所持している場合、用語 Males と Females およびその他の適切な用語を割り当てる
- 資源での情報に基づいて性別の用語を記録する。例えば、個人がシスジェンダーの男性を主張する場合、用語 Cisgender persons と Males を割り当てる。個人が "若い頃少年..." または男性の代名詞を使用していれば、Males と記録する。ただし、彼がシスジェンダーまたはトランスジェンダーと仮定してはならない。
- その個人が性別移行の日付を明示した場合のみ、性別に関連付けた日付を記録する
- 用語を割り当てる前に次の考慮事項を検討する:
  - この情報が漏洩または違反を通じてプライバシーの権利が侵され、その個人に害を及ぼす可能性
  - 個人がこの情報を公に共有することに同意していることの表明
  - その情報が検索プロセスで図書館ユーザーに役立つかどうか

## 3. 用語の数. 発見の目的に役立つ 1 つ以上の人口統計用語を判断して割り当てる。

4. **特定性.** 個人が自己認識する特定の人口統計グループに対応する用語を割り当てる。特定性は用語自身の特性ではない。例えば、弁護士のような表面上は広い用語でも、個人が弁護士であると自己認識している場合には特定のである。

5. **複合要素の人口統計グループ.** 個人が個別の要素を含むグループに属していると自己識別した場合には、発見の目的に役立つ要素ごとに個別の用語を割り当てる。例:

レズビアンティーンエイジャーとして自己認識している個人: 用語 "Lesbians" と "Teenagers" を割り当てる。

## L 500 - 年齢カテゴリー

年齢カテゴリーの用語は、グループ・メンバーの暦年齢を示す。MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "age" で表される。

### 書誌レコードおよび著作物の典拠レコードでの用語の割り当て

a. **一般原則。** 以下の特別規定および次の説明シートに従う。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

### b. 教育段階カテゴリーの用語との事後結合

資源の利用対象者、または資源の創作者/寄与者が特定年齢の人々である場合は、年齢カテゴリーから 1 つ以上の用語を割り当てる。18 歳未満の人による、または 18 歳未満の人を対象とした資源を探す利用者が、年齢層または教育段階のいずれかで検索できるようにするため、適切な用語がすぐ分かる場合は、任意で教育段階カテゴリーの用語を割り当てる。例:

タイトル: I lived on Butterfly Hill.

利用対象: 10-14 歳

用語: Preteens

Teenagers

Middle school students

Junior high school students

["Middle school students" および "Junior high school students" は教育段階からの検索に備えて、任意で割り当てられている]

### c. 用語の割り当て制限

(1) **大人用の資源。** 資源の利用対象者または創作者/寄与者を表すために "Adults" という用語を機械的に割り当ててはならない。その資源の利用対象が成人であることを明示している場合にのみ用語を割り当てる。

(2) **広範囲の利用対象者。** 資源が一般利用者向けと説明できるほど広範囲にわたる場合は、対象者の説明に年齢カテゴリーの用語を割り当てない。ただし、資源に対象者が幅広い年齢層であると明示されている場合は対象者を説明する用語を割り当てる。例:



タイトル: Road adventures USA

データ: Ages 10 and up [10 歳以上]

用語: Preteens

Teenagers

Adults

[対象者は明示されている; 資源の記述に 3 つの用語が必要]

## L 505 - 教育段階カテゴリー

教育段階カテゴリーの用語は、グループ・メンバーの教育レベルを指示する (例: high school students; college graduates). 学問分野や学校の種類に基づく学生のグループ (例: history students; medical students; homeschooled students; Catholic school students) は、教育段階ではなく社会的カテゴリーで確立されている。

MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "edu" で表される。

### 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

**a. 一般原則.** 以下の特別規定および次の説明シートに従う。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

**b. 年齢カテゴリーの用語との事後結合.** 資源の利用対象者、または資源の創作者/寄与者が特定の教育段階である場合は、教育段階カテゴリーから 1 つ以上の用語を割り当てる。18 歳未満の人による、または 18 歳未満の人を対象とした資源を探す利用者が、年齢層または教育段階のいずれかで検索できるようにするため、適切な用語がすぐ分かる場合は、任意で年齢カテゴリーの用語を割り当てる。例:

タイトル: Inside the cell.

利用対象: High school and college students

用語: High school students

College students

Teenagers

Young adults

["Teenagers" および "Young adults" は年齢からの検索に備えて、任意で割り当てられている]

**c. 教育制度での教育段階.** 創作者または利用対象者がアメリカ人の場合は、アメリカの教育制度に関連する用語を割り当てる。また、外国の教育制度が類似していて、アメリカの用語が適用可能で外国の教育制度に固有の用語が LCDGT に存在しない場合は、アメリカの教育制度に関連する用語を割り当てる。

外国の教育段階がアメリカの制度での教育段階と対応していない場合、または疑わしい場合は、外国の制度に固有の用語を割り当てる。

## L 510 - 民族/文化カテゴリー

民族/文化カテゴリーの用語は、グループ・メンバーの民族的または文化的識別を示す (例: Armenian Americans; Asian Canadians; Chosŏnjok; Navajo).

特定の民族または文化的背景を持って自己認識している人々に加え、このカテゴリーには英語または居住国の言葉に集合名がある場合には、別の国に永住している国民が含まれる。

言語、地域などに基づく集団的民族グループの用語は、明確な必要性がない限り含まれていない。例えば、Apache はアサバスカ諸語であるためアサバスカ族として分類される。創作者/寄与者がアサバスカ人として自己識別する可能性は低く、著作の利用対象者がアサバスカ語グループ全体である可能性も低いので、"Athapascans" の用語は確立されていない。

このカテゴリーには、国/地域カテゴリーに含まれる、国に関連付けられた住民の呼称でもある民族および文化グループは含まれない (例: Germans; Japanese).

MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "eth" で表される。

## 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

**a. 一般原則.** 以下の特別規定および次の説明シートに従う。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性

- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

**b. 国/地域カテゴリーの用語との事後結合.** 民族/文化カテゴリーから用語を割り当てる場合, その用語がすぐ分かり, アクセスが増える場合は, 国/地域カテゴリーからも用語を割り当てる. 例:

日系カナダ人と自己認識している著者. 民族/文化のカテゴリーから "**Japanese Canadian**" を割り当てる. 任意として有益なアクセスを提供する場合は, 国/地域カテゴリーから "**Canadians**" を割り当てる.

## L 515 - 言語カテゴリー

言語カテゴリーの用語は, グループ・メンバーに関連する言語を示す (例: Kele speakers; Swahili speakers)

言語グループに基づく用語 (例: Slavic languages) は, 明確な必要性が生じるまで確立されない. 例えば, バントゥー語はアフリカの南半分にあるバントゥーの人々によって話されている言語族である. 創作者/寄与者がバントゥー語話者であると自己認識し, 著作の利用対象者がバントゥー語グループ全体である可能性も低いので, "Bantu speakers" の用語は確立されていない.

MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "lng" で表される.

### 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

**a. 一般原則.** 以下の特別規定および次の説明シートに従う.

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

**b. 人口統計として想定される利用対象者または創作者/寄与者の資源としての言語.**

(1) **一般的な言語資源.** 目録対象資源そのものが書かれた, 制作された, 演じられた, 等の

言語を説明するためだけに、言語カテゴリーの用語を割り当ててはならない。(下記の例示 - タイトル: Gramática básica del estudiante de español. を見よ)

(2) **ある言語の話者に別の言語で教示する資源の利用対象者。** ある言語の話者に別の言語について教示する資源の場合には、資源が記述されている言語のカテゴリーから用語を割り当てる。例:

[資源の言語は英語なので, "English speakers" が意図された利用対象者. 用語 "Children" も割り当てる]	タイトル: Fijian for kids. 用語: English speakers
[教科書の言語は英語なので, "English speakers" が意図された利用対象者.]	タイトル: ¡Avance! : intermediate Spanish. 用語: English speakers
[バルセロナで出版されたスペイン語の文法に関するスペイン語の資源. スペイン語は資源と主題の言語であり, スペイン語を話す人以外の特定の対象者は示されていないため, 言語カテゴリーの用語は割り当てない. 一般的な言語資源として扱う.]	タイトル: Gramática básica del estudiante de español.
[この辞書にはオランダ語とそれに相当するフランス語が含まれている. 従って意図された利用対象者はオランダ語話者である. フランス語話者も資源の発見に役立つと思われるので, 用語 "French speakers" も割り当てる.]	タイトル: Koenen woordenboek Nederlands-Frans. 用語: Dutch speakers French speakers
[この二か国語辞書には, 英語に相当するドイツ語の単語と, ドイツ語に相当する英語の単語が含まれている. タイトル ページの出版情報と言語は, 主な利用対象者が英語話者であることを示している. ドイツ語話者も資源の発見に役立つと思われるので, 用語 "German speakers" も割り当てる.]	タイトル: Collins German-English, English-German dictionary. 用語: English speakers German speakers

論題および件名標目として示す言語には、人口統計グループの用語を割り当てない。

## L 520 - 医学, 心理, 障害カテゴリー

医学, 心理, および障害カテゴリーは, グループ・メンバーの医学的または心理的状態, あるいは身体的または精神的障害を示す (例: alcoholics; breast cancer patients; people with learning disabilities)

MARC 典拠レコードでは 3 文字コード " mpd" で表される.

### 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

医学, 心理, 障害カテゴリーから用語を割り当てるための特別な規定はない. 次の説明シートに従って用語を割り当てる.

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

## L 525 - 国/地域カテゴリー

国/地域カテゴリーは住民の呼称で構成される (すなわち, ある場所の住民, または, その場所の出身者である人々を指すために使用される単語または句). MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "nat" で表される.

### LCDGT の対象となる住民の呼称レベル

居住/出身	例示
大陸	Europeans North Americans
複数国家を含む地域	Central Europeans Middle Easterners
国家	Germans Mexicans
国内の地方	Flemings New Englanders
国の第 1 レベルの行政区画	Bavarians Californians

## 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

a. **一般原則.** 以下の特別規定および次の説明シートに従う。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

b. **ある場所の出身者 "対" 居住者.** ある場所の現在または過去の居住を示す記載に基づいて国/地域カテゴリーの用語を割り当てる。ある場所で生まれ育った人と、その場所に転居した人を区別しない。資源自体に明確に示されている場合を除き、移民と帰化を区別しない。例:

情報	用語
マニトバの生涯居住者	Manitobans
現在ヴァージニア州に住んでいるペンシルヴェニア出身者	Pennsylvanians Virginians
"生粋の"南部人	Southerners (United States)
ヨーロッパ居住者のための EU 案内	Europeans
ベルギーに住むフランス人国外居住者のための案内	Expatriates French

c. **確立していない管轄レベル.** 国の第 1 レベルの行政区画 (例: 州, 県) より下の管轄レベルは LCDGT の対象外である。資源の利用対象者または創作者/寄与者が下位の管轄レベル (例: 市, 郡) に居住している場合は, 第 1 レベルの行政区画に関連付けられた住民の呼称に対する用語を割り当てる。例:

情報	用語
ドイツ, ミュンヘン出身の作家	Bavarians
ニューヨーク州ダッチェス郡の作家たちによる短編小説集	New Yorkers (New York State)
オレゴン州ポートランド住民のための都市サービス一覧	Oregonians

d. **民族/文化カテゴリーの用語との事後結合.** 国/地域カテゴリーから用語を割り当てる場合, その用語がすぐ分かり, アクセスが増える場合は, 民族/文化のカテゴリーからも用語を割り当てることができる。用語が部分的に重複していても異なるカテゴリーなので, 冗長な用

語割り当てではない。例:

日系カナダ人と自己認識している著者。民族/文化のカテゴリから "**Japanese Canadian**" を割り当てる。任意として有益なアクセスを提供する場合は、国/地域カテゴリから "**Canadians**" を割り当てる。

## L 530 - 職業/活動分野カテゴリ

職業/活動分野カテゴリの用語は、有給か無給かにかかわらず、グループ・メンバーに関連する活動または職業を示す (例: academic librarians; chess players; queens)。修道会のメンバー (例: Benedictines) は職業/活動分野カテゴリには含まれない。それらは社会性カテゴリにある (L 540 - 社会性カテゴリを見よ)。

MARC 典拠レコードでは3文字コード "occ" で表される。

## 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

a. **一般原則。** 以下の特別規定および次の説明シートに従う。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

b. **資源が創作者/寄与者の主要な活動分野にある場合の創作者/寄与者の属性を示す用語。** 用語が目録対象資源の領域と重複している場合は、職業/活動分野カテゴリからは用語を割り当てない。このような状況は創造的著作の目録作業で頻繁に遭遇する。例:

主に作曲家として知られている人物が創作した交響曲。人口統計グループ用語 "Composers" は割り当てない。

作曲家と自己認識している創作者が著した小説。人口統計グループ用語 "Composers" を割り当てる。

## L 535 - 宗教カテゴリー

宗教カテゴリーの用語は、グループ・メンバーに関連する宗教、宗派、分派などを示す (例: Bahais; Lutherans; Protestants). 個々の会衆メンバーに対する用語は LCDGT には含まれない。例えば, "African Methodist Episcopal Church members" は宗派を指すので LCDGT に含まれるが, "Ebenezer African Methodist Episcopal Church members" はメリーランド州フォートワシントンの特定の会衆を指しているので含まれない。修道会のメンバー (例: Benedictines) は宗教カテゴリーではなく、社会性カテゴリーに含まれる (L 540 - 社会性カテゴリーを見よ).

MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "rel" で表される。

### 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て

宗教カテゴリーから用語を割り当てるための特別な規定はない。次の説明シートに従って用語を割り当てる。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性
- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の实体属性

## L 540 - 社会性カテゴリー

社会性カテゴリーの用語は、他のカテゴリーに含めることができない識別可能な社会的グループである (例: adoptive parents; children of divorced parents; Trappists; vegans). MARC 典拠レコードでは 3 文字コード "soc" で表される。

この説明シートでは社会性カテゴリーから書誌レコードおよび著作と個人名典拠レコードに用語を割り当てるための特定のガイドラインを示している。

### 書誌レコードおよび著作または個人名典拠レコードへの用語の割り当て。

a. **一般原則。** 以下の特別規定および次の説明シートに従う。

- L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性



- L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性
- L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性

## L 550 - 書誌および典拠レコードにおける利用対象の MARC コーディング

人口統計グループ用語は、資源の利用対象者を記述するために割り当てられることがあり、書誌レコードと著作物の典拠レコードの両方に入力することができる。資源の対象者を記述する用語の割り当てに関するガイドラインは、"L 480 - 用語の割り当て: 利用対象者特性" を参照。

1. **一般原則.** 資源の対象者を表す LC 人口統計学的グループ用語の MARC 21 コーディングは、書誌レコードと著作物の典拠レコードで同一である。

MARC 21 の書誌レコードおよび著作物の典拠レコードの 385 フィールドを使用し、資源の想定対象者を記述する。インディケータは空白。サブフィールド \$a には、優先形用語を含め、末尾の句読点は閉じる側の括弧以外は使用しない。"lcdgt" を含む \$2 サブフィールドは各フィールドの最後に入力する。

UNIMARC ベースの **Toccatà MARC** では MARC 21 とは異なった対応となる。UNIMARC フォーマットで、人口統計グループ用語を扱うフィールドが未整備であることが大きな理由である。

**Toccatà MARC/B:** フィールド 333 (利用者・利用対象者に関する注記) に、優先形用語の等号に続く日本語を入力する。

```
200 00 1 $a 保育園児のための童謡$e2 歳~4 歳向き
333 00 $a 幼児, 小児, 児童
```

**Toccatà MARC/A:** フィールド C35 を用い、用語表の個々の優先形用語の末尾に具体的に記載されているフィールド・データをペーストする。(例)

```
Motoori, Nagayo, 1885-1945. Nanatsu no ko = 本居, 長世, 1885-1945. 七つの子
    ㄝト利, かが, 1885-1945. ナツノコ
      A5A 00 3 $wn 20131219 zd001x x x $aNanatsu no ko≠
      A5K 00 3 $wn 20131219 zd002x x x $A 七つの子$a ナツノコ≠
```

C35 00 \$wn 20180729 zd009x x x \$aChildren = 児童\$mage group = 年齢グループ\$nage\$2lcdgt/tmdgt\$0dg2015060010≠

2. **データ要素の繰り返し.** 385 フィールドはリピータブルである。1つの385フィールド内の \$a および \$0 サブフィールドもリピータブルである。サブフィールド \$n はリピータブルでない。

**Toccatà MARC/A:** フィールド・データにリピータブルでないレコード ID を含むため、用語単位にフィールドを繰り返す。

A5A 00 3 \$wn 20180820 zd001x x x \$aMushi no koe≠

A5K 00 3 \$wn 20180820 zd002x x x \$A 虫のこえ\$a ♪ ノ II≠

C35 00 \$wn 20180820 zd006x x x \$aSchool children = 学校児童  
\$meducational level group = 教育段階グループ  
\$nedu\$2lcdgt/tmdgt\$0dg2015060023≠

C35 01 \$wn 20180820 zd007x x x \$aChildren = 児童\$mage group = 年齢グループ\$nage\$2lcdgt/tmdgt\$0dg2015060010≠

## L 555 - 書誌および典拠レコードにおける創作者の MARC コーディング

ここでの用語 "創作者" は、創作者と寄与者の両方を意味している。

人口統計グループ用語は、資源の創作者を記述するために割り当てられることがあり、書誌レコードと著作の典拠レコードの両方に入力することができる。資源の創作者を記述する用語の割り当てに関するガイドラインは、"L 485 - 用語の割り当て: 創作者特性" を参照。

1. **一般原則.** 資源の創作者を表す LC 人口統計グループ用語の MARC 21 コーディングは、書誌レコードと著作の典拠レコードで同一である。

MARC 21 では、書誌レコードおよび著作の典拠レコードの 386 フィールドを使用し、資源の創作者を記述する。インディケータは空白。サブフィールド \$a には、優先形用語を入力し、末尾の句読点は閉じる側の括弧以外は使用しない。"lcdgt" を含む \$2 サブフィールドは各フィールドの最後に入力する。

UNIMARC ベースの **Toccatà MARC** では MARC 21 とは異なった対応となる。

UNIMARC フォーマットで、人口統計グループ用語を扱うフィールドが未整備であることが大きな理由である。

**Toccatà MARC/A:** フィールド C36 を用い、用語表の個々の優先形用語の末尾に具体的に記載されているフィールド・データをペーストする。(例)

Mozart, Wolfgang Amadeus, 1756-1791. Bastien und Bastienne = モーツァルト, ヴォルフガング アマデウス, 1756-1791. バスティアンとバスティエンヌ/モーツァルト, ヴォルフガング アマデウス, 1756-1791. バスティアン ト バスティエンヌ

```
A5A 00 3 $wn 20210528 ad001x x x $aBastien und Bastienne≠
A5K 00 3 $wn 20210528 zd002x x x $A バスティアンとバスティエンヌ
    $a バスティアン ト バスティエンヌ≠
C36 00 $wn 20210528 zd014x x x $aChildren = 児童$mAge group
    = 年齢グループ$nage$2lcdgt/tmgdt$0dg2015060010≠
C36 01 $wn 20210528 zd015x x x $aAustrians = オーストリア人
    $mNational/Regional group = 国/地域グループ
    $nnat$2lcdgt/tmgdt$0dg2016060072≠
```

**2. 任意サブフィールド.** 任意として、フィールドにサブフィールド \$i, \$n, \$0 を含めることができる。

**\$i** は、フィールドに記録された人口統計グループと著作または表現形との間の関係の性質を示す用語を記録するために使用する。関係用語の最初の文字を大文字にし、単数形で記録する。関係用語の後にコロンを付す。詳細は DCM Z1 386 Creator-Contributor Characteristics<sup>2</sup> を参照。

**\$n** を使用して、人口統計グループ・カテゴリーに割り当てられた 3 文字のコードを指定することができる。

**\$0** は、サブフィールド \$a で使用する優先形用語のレコード ID を示すために使用する。

**3. データ要素の繰り返し.** 386 フィールドはリピータブルである。1 つの 386 フィールド内の \$a および \$0 サブフィールドもリピータブルである。サブフィールド \$n, \$i はリピータブルでない。

---

<sup>2</sup> <https://www.loc.gov/catdir/cpsd/dcmz1.pdf>

## L 560 - 個人名典拠レコードにおける実体属性の MARC コーディング

個人が自己認識するグループを記述するために、人口統計グループ用語を個人名典拠レコードに割り当てる。用語の割り当てに関するガイドラインは "L 490 - 用語の割り当て: 個人の実体属性" を参照。

1. **一般原則.** 個人名典拠レコードでは 368 フィールド (サブフィールド\$c), 374 フィールド, または 375 フィールドを使用する (Toccatà MARC/A: フィールド C14/\$a, C15/\$c).

インディケータは空白。サブフィールドには優先形用語を含め、末尾の句読点は閉じる側の括弧以外は使用しない。"lcdgt" を含む \$2 サブフィールドは各フィールドの最後に入力する。

**Toccatà MARC/A:** 用語表の個々の優先形用語の末尾に具体的に記載されているフィールド・データをペーストする。(例)

**Composers** = 作曲家

MARC 入力形式: [C14] \$aComposers = 作曲家  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[occ]dg2015060391

2. **データ要素の繰り返し.** 368 サブフィールド\$c と 375 サブフィールド\$a はリピータブルで、368 のフィールドと 375 の各フィールド自体もリピータブルである。複数の用語を記録する場合にフィールドを繰り返すことが推奨されている。

**Toccatà MARC/A:** フィールド・データにリピータブルでないレコード ID を含むため、用語単位にフィールドを繰り返す。

### 3. 例示

#### MARC21

100 1 \$a Schubert, Franz, \$d 1797-1828  
368 \$c Austrians \$2 lcdgt  
374 \$a Composers \$2 lcdgt  
375 \$a Males \$2 lcdgt

#### Toccatà MARC/A

A0A 00 1 \$wn 20130117 ad001x x x \$aSchubert\$bFranz\$f1797-1828≠  
A0K 00 1 \$wn 20130117 zd002x x x \$A シューベルト\$B フランツ\$F1797-1828≠  
1828\$a シューベルト\$b フランツ\$f1797-1828≠  
C14 00 \$wn 20180214 zd006x x x \$aComposers = 作曲家  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[occ]dg2015060391≠  
C15 00 \$wn 20180214 zd007x x x \$cMales = 男  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[soc]dg2015060003≠  
C15 01 \$wn 20180214 zd008x x x \$cAustrians = オーストリア人  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[nat]dg2016060072≠

**MARC21**

100 1 \$a Schumann, Clara, \$d 1819-1896  
368 \$c Germans \$2 lcdgt  
374 \$a Pianists \$2 lcdgt  
374 \$a Composers \$2 lcdgt  
374 \$a Piano teachers \$2 lcsh  
375 \$a Females \$2 lcdgt

**Toccata MARC/A**

A0A 00 1 \$wn 20130518 ad001x x x \$aSchumann\$bClara\$f1819-1896≠  
A0K 00 1 \$wn 20130518 zd002x x x \$A シューマン\$B クララ\$F1819-1896≠  
96\$a シューマン\$b クララ\$f1819-1896≠  
C14 00 \$wn 20190807 zd006x x x \$aPianists = ピアニスト  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[occ]dg2016060409≠  
C14 01 \$wn 20190807 zd007x x x \$aComposers = 作曲家  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[occ]dg2015060391≠  
C14 02 \$wn 20190807 zd008x x x \$aPiano teachers = ピアノ教師  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[occ]dg2017060185≠  
C15 00 \$wn 20190807 zd009x x x \$cFemales = 女  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[soc]dg2015060004≠  
C15 01 \$wn 20190807 zd010x x x \$cGermans = ドイツ人  
\$2lcdgt/tmdgt\$0[nat]dg2015060340≠

## 用語集の構成

用語集は優先形で始まる“本体データ”と異形から優先形に案内する“use 参照”で構成されている。日本語の参照はラテン文字の読み<sup>3</sup>を行ったうえで、オリジナルの用語と共に配列した。

### 本体データの例

#### **Composers = 作曲家**

UF: Song writers

Songwriters

コンポーザー

ソングライター

BT: Musicians = 音楽家

NT: Film composers = 映画作曲家

Game music composers = ゲーム音楽作曲家

LCDGT Identifier: dg2015060391

体系構成要素 (Scheme Members): Occupation/Field of

Activity = 職業/活動分野 [occ]

MARC 入力形式: [C14] \$aComposers = 作曲家

\$2lcdgt/tmdgt\$0[occ]dg2015060391

MARC 入力形式: [C35/C36] \$aComposers = 作曲家

\$mOccupation/Field of Activity = 職業/活動分野

\$nocc\$2lcdgt/tmdgt\$0dg2015060391

### use 参照の例

Song writers

use **Composers**

---

<sup>3</sup> Japanese : The ALA-LC Japanese Romanization Table. Revision Proposal, March 30, 2018 / Created by CTP/CJM Joint Working Group on the ALA-LC Japanese Romanization Table (JRTWG) [https://www.loc.gov/catdir/cpsd/romanization/romguide/Japanese-Romanization-Table-revised.pdf] を使用.

## “本体データ” の内容

本体データは、先頭の優先形用語（太字で表示）と、等号 (=) に続く日本語訳<sup>4</sup> からなる「見出し語」で始まる。データは下記の項目で構成され、優先形用語以外は字下げしている。同じ項目が複数ある場合は最初の行のみ、先頭にラベル (SN:, UF: 等) を表示している。

- ① 見出し語 - 優先形用語
- ② SN: スコープ・ノート
- ③ UF: Used For (UF) 参照: 複数の場合は最初にオリジナルの用語グループ、続けて日本語の用語グループの順となっている。
- ④ BT: 広義語参照
- ⑤ RT: 関連語参照
- ⑥ NT: 狭義語参照
- ⑦ 居住地域 (Demonym For): National/Regional = 国/地域 [nat] カテゴリーのデータのみに見える
- ⑧ LCDGT Identifier: レコードの識別子 (ID 番号)
- ⑨ 体系構成要素 (Scheme Members): 人口統計グループ・カテゴリーおよびカテゴリー・コード
- ⑩ MARC 入力形式: [C14]または[C15] 創作者に対する典拠レコードで使用 - Toccata MARC/A 作成者専用
- ⑪ MARC 入力形式: [C35/C36] 著作に対する典拠レコードで使用 - Toccata MARC/A 作成者専用

---

<sup>4</sup> 訳語の出典は“Weblio”などのオンライン辞書、Toccata MARC/A の件名標目、Web NDL Authorities の件名標目などを参照し、原則として直訳形を優先採用した。このため、馴染みのない日本語となったケースも一部存在する。

(例示)

**English** = イングランド人 ← ①  
 SN: イングランドの住民 ← ②  
 BT: Britons = イギリス人 ← ④  
 NT: Berkshiremen = バークシャー人  
     Devonians = デヴォン人  
     East Anglians = イースト アングリア人  
     Kentishmen = ケント人  
     Lancastrians = ランカスター人  
     Midlanders (England) = 中部地方人 (イングランド)  
     Oxfordshiremen = オックスフォードシャー人  
     Yorkshiremen = ヨークシャー人  
 居住地域 (Demonyim For): England = イングランド ← ⑦  
 LCDGT Identifier: dg2015060386 ← ⑧  
 体系構成要素 (Scheme Members): National/Regional =  
     国/地域 [nat] ← ⑨  
 MARC 入力形式: [C15] \$cEnglish = イングランド人  
     \$2lcdgt/tmdgt\$0[nat]dg2015060386 ← ⑩  
 MARC 入力形式: [C35/C36] \$aEnglish = イングランド人  
     \$mNational/Regional = 国/地域 ← ⑪  
     \$nnat\$2lcdgt/tmdgt\$0dg2015060386

**African Americans** = アフリカ系アメリカ人

UF: Afro-Americans  
     Americans, African  
     Americans, Afro-  
     アメリカ人 (アフリカ系) ← ③  
 RT: Blacks = 黒人 ← ⑤  
 LCDGT Identifier: dg2015060362  
 体系構成要素 (Scheme Members): Ethnic/Cultural = 民  
     族/文化 [eth]  
 MARC 入力形式: [C15] \$cAfrican Americans = アフリカ  
     系アメリカ人\$2lcdgt/tmdgt\$0[eth]dg2015060362  
 MARC 入力形式: [C35/C36] \$aAfrican Americans = ア  
     フリカ系アメリカ人\$mEthnic/Cultural = 民族/文化  
     \$neth\$2lcdgt/tmdgt\$0dg2015060362



